



住吉台中学校区
学校支援地域本部だより

平成 26 年 5 月 21 日発行
NO.1



学校支援地域本部を

「コンパス住吉台」と呼んでください！



学校支援地域本部は今年度から「コンパス住吉台」というネーミングで活動することになりました。

ネーミングの由来

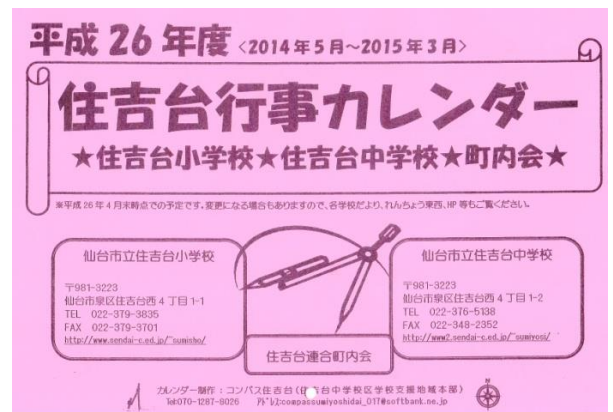
- ① 住吉台中学校の校木「もくれん」（住吉台の団地内にもたくさんありますよね！）は、つぼみの先が必ず北を向くので「コンパスフラワー」とよばれています。このコンパスとは方位磁石のことです。私たちも子どもを中心に学校と家庭と地域が同じ方向に向かっていくことを理想としたいと思います。
- ② もう一つの意味に円を描くコンパスがあります。私たちは小学校と中学校と地域とを円を描くようにつないでいきたいと思っています。

地域のみなさまの力をお借りしながら、地域の子どもたちのために活動します。
今年度もご協力よろしくお願ひいたします。

★今年も発行します！「住吉台カレンダー」★

今年度も住吉台連合町内会と小学校、中学校の予定がわかる「住吉台カレンダー」を作りました。

入力はコンパス住吉台が担当し、印刷や紙折、綴じなどは中学校の技師の須藤さんと小学校の技師の藤代さん事務の千坂さんにお手伝いいただきました。また、中学1年生8名にも作業を手伝ってもらい、すべて手作りのカレンダーです。



小学生と中学生の各家庭、町内会長や学校関係のボランティアの方々に配付しました。

家や集会所など目につくところに貼っていただいでご活用ください。



中学校

★ ボランティアカード ★

昨年からはじめたボランティアカードを今年度も中学生に配付しました。これは中学生が地域でボランティア活動に参加した際にハンコを押してもらうもので、町内会長や各団体の代表の方々にもご協力をお願いしています。

町内清掃や夏まつりなどの地域のイベントを中学校の掲示板で知らせるなどして、中学生のボランティア活動をサポートしていきたいと思います。



小学校

★ オオムラサキクラブ日記 ★



今年もオオムラサキクラブの活動が始まりました。

【4月10日】2月の大雪でオオムラサキハウスが倒壊。パイプが変形しネットのなくなったハウスでは、幼虫が木に登りだすと鳥に食べられてしまいます。地域のオオムラサキ会の方々が、パイプを組み直しロープを駆使してハウスにネットをかけられるように修理してくださいました。これで幼虫も安心です。



同じ日に児童がオオムラサキ会のご指導をいただきながら越冬幼虫の数を数えました。今年は昨年を上回る587匹がみつかりました。

【4月12日】エサとなるエノキの葉の関係でハウスでは50匹ぐらいしか育てられません。そのため、500余匹の幼虫は先生方、オオムラサキクラブの家族・オオムラサキの会の皆さんで、泉ヶ岳に放しにいきました。



【5月10日】幼虫も育ち始め、あちこちの葉や枝で姿を確認できるようになりました。運動会の後に、「杜の都子ども支援事業」（仙台市PTA協議会支援事業）の一環として、樹木医の萱場さんのご指導の下、エノキ4本・クヌギ1本をPTA・児童・地域の皆さんで植樹しました。

【5月14日】多くの皆様のご支援のおかげで、待望のハウスが再建されました。以前のハウスより50センチ天井も高くなり、オオムラサキにとっても良い環境が整いました。



このおたよりは小学校・中学校の学校のHPでカラーでご覧いただけます。